

特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

2020 年度事業報告・収支決算報告

2021 年度事業計画・収支予算計画

2021（令和 3）年 6 月

2020（令和2）年度事業報告・収支決算報告

1. 2020（令和2）年度事業報告（2020年4月1日～2021年3月31日）



1.1 概要



2020年度は各事業地で、事業実施にあたり COVID-19 感染拡大の影響を受け、事業内容・実施時期の変更が生じた。トルコ・シヤンルウルファ県アクチャカラ市の農村部では、避難民のシリア人の子ども達に、公立小学校の休校期間における補足的な学習及び衛生教育活動を提供した。カンボジア・コンポンチュナン州コンボンレーン郡では、現地カウンターパートに対し水上生活をする貧困層コミュニティでの教育支援のコンサルテーションを実施した。スーダン・ハルツーム州では、農村部の小学校にて学校菜園を通じた教育支援を継続した。シリア・ラッカ県では、戦争で影響を受けた／障がいを負った子どもへの教育支援及び衛生用品の配布事業を実施した。



1.2 主要事業

① 施設整備・活動運営等の教育支援事業

トルコ共和国		
実施期間	2020年4月～2020年6月	
概要	<p>COVID-19感染拡大による教育機関の休校を受け、トルコで避難生活を続けるシリア人の子ども50名を対象に補足的な教育支援を提供した。子ども達はいずれも以前当団体が運営するテント教室にてノンフォーマル教育授業を受けていたが、トルコの公立小学校へ編入済み。しかしCOVID-19流行により公立小学校が休校となり、家庭学習を余儀なくされていた。当団体のトルコにおける教育支援事業は2020年4月をもって完了としたが、フォローアップを含め家庭など少人数で公立小学校における基礎学習の補足的指導を実施した。併せて、感染症予防のため子どもや家族に対し、手洗い習慣の徹底や感染予防方法など衛生教育の普及を行った。</p> <p>以後トルコの公教育においてはオンラインによる遠隔授業が実施されている。</p>	
対象地	トルコ・シヤンルウルファ県アクチャカラ市	
対象者	シリア難民の子ども50名	
活動内容	<p>基礎学習の補足的指導：アラビア語、トルコ語</p> <p>衛生教育：手洗い、感染予防方法の普及</p>	
活動写真		
	感染予防の普及	マスクの着け方の確認

シリア・アラブ共和国	
実施期間	2020年4月～2021年3月
概要	<p>戦争により被害を受けている子ども達に、教育支援及び心理社会的支援を提供するノンフォーマル教育センター兼コミュニティセンターを引き続き運営した。COVID-19の発生によりセンターを一時的に閉鎖せざるをえない時期があったが、主に4つの活動①家庭訪問による子どものフォローアップ、②センターでのノンフォーマル教育授業、③他の支援機関へのリファーラル、④COVID-19感染対策を実施。</p> <p>家庭訪問では、障がいのある子ども達やその家族の生活状況とニーズを聞き取ると共に、感染症対策のため自宅学習を余儀なくされた子ども達のフォローアップも行った。特に障がいをもつ子どもの保護者からは、地雷により脚を失った子どもへの義肢提供の要望が多かった。</p> <p>リファーラル先の他の支援機関としては、これまでに協力関係を築いてきた自治政府の市民評議会、個人クリニック、市民文化会館に限られ、COVID-19感染拡大により社会的リソースの活用がこれまで以上に制限された。</p>
対象地	シリア・ラッカ県ラッカ市
対象者	戦争の被害を受けているシリア人の子ども 50名
活動内容	<p>家庭訪問：ヒアリング、学習フォローアップ</p> <p>授業による学習活動：アラビア語、英語、算数</p> <p>レクリエーション活動：図画工作、音楽</p> <p>リファーラル：福祉・医療・文化的活動</p> <p>衛生教育：手洗い、感染予防方法の普及</p>
活動写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>年少組のクラス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>年長組の男子クラス</p> </div> </div>

スーダン共和国		
実施期間	2020年4月～2021年3月	
概要	<p>貧困層が居住するスーダン農村地域にある公立小学校6校において、学校菜園事業を引き続き実施。小学校が自立的・持続的に住民参加型で地域資源を活用しながら、教育の質を向上し子どもの健康な発達を促進することを目標としている。COVID-19感染拡大による休校期間中は、教師や地域住民が菜園管理を継続し、生徒の臨時登校日に合わせ野菜の種まきを生徒と共に実施した。学校再開後は各校において生徒、教師、地域住民から構成する学校菜園管理チームの再編し、農業やライフスキル（コミュニケーション、意思決定、問題解決、チームワークなど）に関するトレーニングを実施した。</p> <p>トレーニング内容は、スーダン公教育におけるカリキュラム変更を受け、旧“ライフスキル”科目と新“技術”科目の指導内容を考慮しつつ、学校菜園を通じた体験的学習を基本とした。</p>	
対象地	スーダン・ハルツーム州タイバ・アルハサナーブ、オムドゥルマン	
対象者	農村部の公立小学校6校、生徒1,800名、教師60名	
活動内容	<p>学校菜園の設置・運営：ヘンナ、果樹（オレンジ、レモン、マンゴー、グアヴァ）の植樹と育成、野菜（ソラマメ、トマト、ナス、ルッコラ、ウリ）の栽培と収穫</p> <p>トレーニング：農業の知識・心理社会的傾向に関するアセスメント、学校菜園管理チームメンバーを中心に月1～2回実施</p>	
活動写真		
	栽培中のソラマメ	トレーニングに参加する女の子達

カンボジア王国		
実施期間	2020年4月～2021年3月	
概要	<p>COVID-19感染拡大の影響を受け、現地カウンターパートである Pannasastra 大学ボランティアグループの New Hope for Children in Floating Community に対して、水上コミュニティの小中学校における活動にあたりコンサルティングを実施。休校期間中は、対象地の子ども達の持続的な教育アクセスを確保するため、教師や保護者との連携を通じた家庭学習の推進や、リモートカウンセリングを通じた教師のモチベーション維持を図った。教師が家庭訪問し学習指導を行い、中学生については少人数グループに分け教室にて授業を実施した。教師が自発的に学校に手洗い場を作り、積極的に衛生教育が実践された。</p> <p>学校再開後は、ライフスキル教育の一環として乾季の土地を整備し野菜栽培への取り組みを開始した。</p>	
対象地	カンボジア・コンボンチュナン州コンボンレーン郡	
対象者	水上コミュニティにある公立小中学校生徒 250 名、教師 7 名	
活動内容	<p>家庭学習の推進：教師の家庭訪問を通じた家庭学習用教材配布、保護者への協力要請</p> <p>教師のモチベーション維持：リモートカウンセリング・研修、教師・保護者を含めた協議</p> <p>ライフスキル教育：学校における衛生教育・野菜栽培</p>	
活動写真		
	野菜栽培の練習	学校再開後の登校

② 食糧・衛生品等の物資配布事業

シリア・アラブ共和国		
実施期間	2020年4月	
概要	COVID-19 感染対策に向け、衛生用品（マスク、ゴム手袋）を配布し家庭及びコミュニティセンターにおいて手洗い方法のレクチャーを実施した。	
対象地	シリア・ラッカ県ラッカ市	
対象者	戦争の被害を受けているシリア人の子ども・保護者 100名	
活動内容	衛生用品配布：1回	
活動写真		
	配布されたマスクを着けた子ども達	家庭訪問による配布

③ 国内外の市民社会組織との連携及び啓発事業

2020年6月28日、食を通じ難民支援に従事する大学生主体のグループ**Meal for Refugees**主催のオンライン講演・ディスカッションに参加し、当団体事業や活動地の状況について紹介した。

COVID-19 感染拡大によるイベント実施の一般的な制限、及び団体の資金・人的リソースの優先を直接的事業に充当したことから、上述以外のイベント等は実施できなかった。

2. 2020（令和2）年度収支決算書（2020年4月1日～2021年3月31日）

■ 活動計算書

法人名： 特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

活動計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	96,000	
賛助会員受取会費	6,000	102,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	1,212,000	1,212,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	3,161,795	3,161,795
4. その他収益		
受取利息	34	
為替差益	399,812	399,846
経常収益計		4,875,641
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	2,450,195	
人件費計	2,450,195	
(2) その他経費		
業務委託費	17,185	
謝金	413,201	
印刷製本費	5,890	
車両費	1,004,092	
通信運搬費	2,850	
消耗品費	252,087	
構築物	765,663	
その他経費計	2,460,968	
事業費計		4,911,163
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
支払手数料	2,115	
為替差損	125,726	
雑費	46,660	
その他経費計	174,501	
管理費計		174,501
経常費用計		5,085,664
当期正味財産増減額		△ 210,023
前期繰越正味財産額		6,639,408
次期繰越正味財産額		6,429,385

■ 財産目録

法人名: 特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

財産目録

2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	755,917		
新生(セキュリティカード不要版)	400,792		
みずほ(法人口座)	4,769,929		
Garanti Bankasi	4		
ゆうちょ(振替)	36,000		
Ziraat Katilim (SDG)	21,745		
未収金			
マンスリーサポート	169,300		
流動資産合計		6,153,687	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
一括償却資産			
教室用テント	275,698		
固定資産合計		275,698	
資産合計			6,429,385
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			6,429,385

■ 貸借対照表

法人名: 特定非営利活動法人ホープフル・タッチ

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,984,387		
未収金	169,300		
流動資産合計		6,153,687	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
一括償却資産	275,698		
有形固定資産計	275,698		
固定資産合計		275,698	
資産合計			6,429,385
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,639,408	
当期正味財産増減額		△ 210,023	
正味財産合計			6,429,385
負債及び正味財産合計			6,429,385

■ 監査報告書

監事監査報告書

特定非営利活動法人
ホープフル・タッチ
理事長 高田 みほ 殿

令和3年5月23日
特定非営利活動法人
ホープフル・タッチ

監事 箱守 翠



私は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、月次の報告書を確認し、又理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 活動（収支）計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

3. 2020（令和2）年度活動予算書（2020年4月1日～2021年3月31日）

2020年度 活動予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特別非営利活動法人ホープフル・タッチ

（単位：円）

科目	金額	
I 収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	180000	
賛助会員受取会費	30000	
		210000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	500000	
		500000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	2000000	
		2000000
4. 事業収益		
事業収益	0	
		0
5. その他収益		
受取利息	30	
為替差益	370000	
		370030
収益計		3080030
II 費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	0	
人件費計		0
(2) その他経費		
海外事業費（施設整備・活動運営等の教育支援事業）	6000000	
海外事業費（食糧・衛生品等の物資配布事業）	2400000	
国内事業費（国内外の市民社会組織との連携及び啓発事業）	500000	
旅費交通費	550000	
その他経費計		9450000
事業費計		9450000
2. 管理費		
(1) 人件費	0	
人件費計		0
(2) その他経費		
支払手数料	20000	
為替差損	75000	
旅費交通費	100000	
その他経費計		195000
管理費計		195000
費用計		9645000
税引前当期正味財産増減額		△ 6564970
法人税、住民税及び事業税		70000
当期正味財産増減額		△ 6634970
前期繰越正味財産額		6639408
次期繰越正味財産額		4438

2021 年度事業計画・収支予算計画

1. 2021 年度事業計画（2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日）

1.1 概要

教育支援事業	
シリア	ノンフォーマル教育、心理社会的支援活動
スーダン	学校菜園活動、食育、水衛生教育
物資配布事業	
シリア	教育機関における衛生用品配布
スーダン	孤児施設における生活用品配布
連携及び啓発事業	
国内	オンラインイベントの開催

カンボジアでは教育支援事業を一時停止し、次年度以降の事業実施にあたるアセスメントを実施する。

1.2 主要事業

① 施設整備・活動運営等の教育支援事業

シリア・アラブ共和国	
対象地	シリア・ラッカ県ラッカ市
対象者	戦争により身体的・心理的被害を受け、他に適切な教育及び心理社会的支援を受ける機会のない学齢期の子ども 50 人
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎学習とレクリエーション活動（心理社会的活動）を提供する特別支援コミュニティセンターを運営する。 ● 感染症対策に向けた衛生教育を実施する。 ● 特別な困難やニーズをもつ子どもを支えるには地域の人々や支援機関との協力が必要となるため、他の支援機関（医療、教育、人道、文化）と連携し、少ないリソースのなかでレファレンスもできるようケースワーク機能を強化する。 ● 家庭訪問による個別的なアセスメントを定期的実施する。
スーダン共和国	
対象地	スーダン・ハルツーム州
対象者	農村部の公立学校 6 校

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 継続事業の学校菜園事業においては、学校菜園における栽培管理の環境的質を向上すると共に、生徒及び教師のマネージメントスキルを促進するトレーニングを実施する。 ● 子どものライフスキル向上を目指し、食育トレーニング実施に向けたワークブックを作成する。 ● 水へのアクセスがない小学校における水のリソースを確保し、水衛生教育を普及する。
------	---

② 食糧・衛生品等の物資配布事業

シリア・アラブ共和国	
対象地	シリア・ラッカ県ラッカ市
対象者	● ラッカ市に住む子ども 250 名
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染予防のための衛生用品を配布する。 ● 日常的な衛生環境を整備するため衛生用品キットを配布する。
スーダン共和国	
対象地	スーダン・ハルツーム州
対象者	● 国内避難民の子ども 40 名
活動内容	● 孤児施設で生活する子ども達への生活用品等を配布する。

③ 国内外の市民社会組織との連携及び啓発事業

オンラインを中心とした国内でのイベントやワークショップを主催・共催する。

④ その他

法人の趣旨に賛同して活動していただける正会員および賛同して支援していただける賛助会員の入会を推進する。

2. 2021年度活動予算書（2021年4月1日～2022年3月31日）

2021年度 活動予算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特別非営利活動法人ホープフル・タッチ

(単位：円)

科目	金額	
I 収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	180,000	
賛助会員受取会費	30,000	
		210,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	1,000,000	
		1,000,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	6,500,000	
		6,500,000
4. 事業収益		
事業収益	0	
		0
5. その他収益		
受取利息	30	
為替差益	370,000	
		370,030
収益計		8,080,030
II 費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	2,500,000	
人件費計		2,500,000
(2) その他経費		
海外事業費（施設整備・活動運営等の教育支援事業）	7,000,000	
海外事業費（食糧・衛生品等の物資配布事業）	2,500,000	
国内事業費（国内外の市民社会組織との連携及び啓発事業）	200,000	
旅費交通費	200,000	
その他経費計		9,900,000
事業費計		12,400,000
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計		0
(2) その他経費		
支払手数料	20,000	
為替差損	75,000	
旅費交通費	10,000	
その他経費計		105,000
管理費計		105,000
費用計		12,505,000
税引前当期正味財産増減額		-4,424,970
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期正味財産増減額		-4,494,970
前期繰越正味財産額		6,429,385
次期繰越正味財産額		1,934,415